

平成20年度 第2回

山梨県考古博物館協議会資料

(次 第)

- 1 開 会
- 2 教育次長 あいさつ
- 3 会 長 あいさつ
- 4 議 事
 - (1) 平成20年度考古博物館経過事業について
 - (2) 平成21年度考古博物館予定事業について
 - (3) その他
- 5 その他
- 6 閉 会

平成21年3月6日(水)
山梨県立考古博物館

資料目次

平成20年度考古博物館経過事業について

1	展示活動	1
(1)	第26回特別展『埋められた財宝～大形装飾土器、銅鐸、そして埋蔵金～』	
(2)	企画展	
2	学習会、講座など	2
(1)	講演会	
(2)	史跡文化財セミナー	
(3)	チャレンジ博物館考古学講座「財宝埋納の考古学」	
(4)	ものづくり教室 ～原始古代の技に学ぶ～	
(5)	縄文土器づくり&上級者大会	
3	イベント	3
(1)	県民の日イベント(11月20日)	
(2)	古代のもちつき	
(3)	第6回わたしたちの研究室表彰式・発表会	
(4)	こうこはくdeタッチ&トーク	
(5)	縄文王国山梨イベント	
4	古代人とのふれあい総合学習体験教材貸出事業	4
5	その他の活動	4

博物館利用状況

1	総入館者数	5
2	特別展入館者数	6
3	学校関係利用状況	7

平成21年度考古博物館予定事業について

1	展示活動	8
(1)	第27回特別展『卑弥呼時代の黄泉世界～上の正方形周溝墓群発掘30周年～』	
(2)	企画展	
2	学習会・講座など	9
3	イベント	9

山梨県考古博物館協議会委員名簿	10
山梨県附属機関の設置に関する条例(抜粋)	11
山梨県附属機関の設置に関する条例施行規則(抜粋)	12

平成20年度考古博物館経過事業について

1 展示活動

- (1) 第26回特別展『埋められた財宝～大形装飾土器、銅鐸、そして埋蔵金～』
入館者 6,549人

会期：10月1日（水）～11月24日（月） 開催日数55日

会場：考古博物館

概要：列島のそれぞれの時代を象徴する財宝が、埋められた状態で発見されることがある。縄文時代の巨大土器、弥生時代の銅鐸、そして中世には金貨などが、おしげもなく埋められている。国宝26点、重要文化財30点を含む、330点もの歴代の財宝を展示するが、今回は特に、これらの財宝がどのように埋められていたかという点に注目する。巨大土器は、打ち割られ、破片を重ねて埋められていた。銅鐸は横にしてひれを立てて埋められていた。東大寺では、大仏の蓮弁の下に財宝が埋められていた。その社会が至上のものとしてカミに捧げ、あるいはそれが秘めた強大な力を封じたであろう財宝埋納の儀礼の様子を復元し、社会の奥深い部分を垣間見る試みを行う。

- (2) 企画展

『甲府市内の出土品～私の町にもこんな遺跡～』 入館者 789人

会期：12月13日（土）～1月12日（月） 開催日数 24日

会場：考古博物館特別展示室

概要：甲府市教育委員会が発掘調査し所蔵する甲府市内の主立った出土品を借用し展示した。

『新年干支展』 入館者 782人

会期：1月2日（金）～2月1日（日） 開催日数 22日

会場：考古博物館エントランスホール

概要：2009年の干支であるウシを題材とし、平安時代の歯列や江戸時代の泥メンコ、牛乳ビンなどを展示した。

第6回『わたしたちの研究室』 入館者 852人

会期：1月25日（日）～2月22日（日） 開催日数 24日

会場：考古博物館特別展示室

概要：9月から11月にかけて募集した小中学生の考古学関係研究を、個人・団体別に委員会で審査し、1月24日に表彰した成果を発表展示した。

風土記の丘望見展「北杜市酒呑場遺跡の縄文土器展」「ものづくり教室成果展」

入館者 268人（2月末現在）

会期：2月1日（土）～3月22日（日） 開催日数 39日

会場：風土記の丘研修センターエントランスホール

概要：縄文時代中期の長坂町酒呑場遺跡出土の華麗な縄文土器を展示すると同時に、ものづくり教室で参加者が作成した銅鏡などを展示した。

『山梨の遺跡展2009』

会期：3月14日（土）～4月5日（日） 開催日数 20日

会場：考古博物館特別展示室

共催：山梨県埋蔵文化財センター

概要：埋蔵文化財センターの今年度の発掘成果と、市町村教育委員会の発掘で話題となった出土品を展示する。今回は、甲府市教育委員会の武田関連城館跡の調査の成果も併せて展示する。

2 学習会・講座など

(1) 講演会

特別展に関連した話題で、最先端の研究者を講師として招いて講演会を開催した。

特別講演第2回 11月 2日(日)『縄文時代の埋納行為』
埼玉県立自然の博物館 栗島義明氏
参加者 20人

特別講演第3回 11月 9日(日)『銅鐸の世界』
東京国立博物館 井上洋一氏
参加者 27人

(2) 史跡文化財セミナー

一般成人を対象として、山梨県内の史跡を巡り、郷土の歴史や文化に対する興味・関心、理解を深めてもらった。

第39回 12月7日(日) 『古代一宮と鎌倉往還』
参加者 21人

(3) チャレンジ博物館(風土記の丘研修センター)

小中学生を対象に、学校の休業日である日曜日を利用し、体験学習会を開催。考古学を学ぶ楽しさやものを作り出すよこびを経験できる企画。

第5回 11月16日(日)『弥生時代の石包丁をつくろう』
参加者 19人

第6回 12月 7日(日)『少し大きな勾玉をつくろう』
参加者 21人

第7回 3月15日(日)『最古の布づくり「編布」に挑戦しよう』

(4) ものづくり教室～原始古代の技に学ぶ～(風土記の丘研修センター)

高校生以上・一般を対象に、土曜日を中心に体験学習会を開催。比較的高度な技術が必要な古代の技術を体験・習得する企画。

第7回 11月 9・29日(土)『国宝・重文 土偶作り』
参加者 27人

第8回 12月13・20日(土)・21日(日)
『草木染めと原始機織り』
参加者 36人

第9回 1月10日(土)『第3回トンボ玉作り』 参加者 5人

第10回 1月17・24日(土) 参加者 50人

第11回 3月14日(土)

(5) 縄文土器づくり&上級者大会(風土記の丘研修センター)

縄文土器作りにたびたび挑戦した上級者を中心に作品作りに取り組み、成果を風土記の丘研修センターに展示する。

第2回目 1月31日(土)・2月7日(土)・8日(日)・14日(土)

参加者 40人

3 イベント

(1) 県民の日イベント(11月20日)

11月20日の県民の日を記念して、入館を無料にして開放し、下記のようなイベントを実施した。

史跡文化財セミナー特別講演会 「国宝東大寺大仏殿鎮壇具の謎」

日本考古学会会長・元東京国立博物館副館長 奥村秀雄氏

参加者 52人

ミニ史跡文化財セミナー(銚子塚・丸山塚を歩く)

参加者 18人

縄文クッキー試食会

参加者 230人

(2) 古代のもちつき

古代米といわれる黒米と、古代から栽培されていたキビ、縄文時代の主食といわれるトチ、ドングリなどを入れて、弥生時代のレプリカ杵と臼でもちつき体験を実施して新春のイベントとした。

1月3日(土)・4日(日)

参加者 140人

(3) 第6回わたしたちの研究室表彰式・発表会

小中学生が総合的な学習の時間や自由研究等で取り組んだ考古学に関する研究成果を募集し、優秀な作品に対して表彰を行い、発表会を開催した。

募集：9月2日(火)～11月30日(日)

対象：県内の小中学生(個人研究部門・団体研究部門)

応募内訳：個人研究部門354件、団体研究部門6件、応募人数395名

表彰式および発表会 1月24日(土)

個人研究部門の表彰：最優秀賞(教育委員長賞)1名・優秀賞(教育長賞)2名・努力賞(考古学協会賞)4名・奨励賞(考古博物館賞)5名

団体研究部門の表彰：最優秀賞1団体・優秀賞該当なし・努力賞1団体・奨励賞3団体

参加者 121人

(4) こうこはくdeタッチ&トーク

展示室内で出土品を手にとって触りながら、学芸員の解説を聞くイベント。15分程度のトークを入館者を対象に、1日に数回実施した。

第4回 1月25日(日)「縄文時代の装飾品」 参加者 38人

第5回 2月 1日(日)「めったにみられない土器の底」 参加者 14人

第6回 2月 8日(日)「弥生・古墳時代の装身具」 参加者 20人

第7回 2月15日(日)「古墳時代の土器のいろいろ」 参加者 29人

第8回 2月22日(日)「平安時代の土器のいろいろ」 参加者 19人

(5) 縄文王国山梨イベント

考古博物館と釈迦堂遺跡博物館、長坂郷土資料館、韮崎市民俗資料館、北杜市埋蔵文化財センター、県立博物館、南アルプス市教育委員会が連携して実行委員会を構成して、スタンプラリーや、共同開催イベントを実施。本年度は、文化庁芸術拠点形成事業で『「縄文女神物語」を現在によみがえらせるミュージアムタウン形成事業』を申請・受託した。

「縄文女神物語」スタンプデザインコンテスト

「縄文女神物語」をイメージしたイラストを募集し、それをもととしてオリジナルスタンプを作成した。小学生を対象に募集し、選定した受賞者のデザインでオリジナルスタンプを作成した。2部構成とし、高学年(5・6年生)には「縄文女神物語」文様全体の構成を課題とし、低学年には「縄文女神物語」に登場する動植物を

デザイン化する課題とした。応募用紙を7館カバーエリアの小学校に配布し、それをもって各館の「縄文女神物語」展示を見学して、各館の既存オリジナルスタンプを台紙に押し、デザインコンテストへの応募資格とした。応募者のデザイン画は、各館に張り出し展示した。また、デザイン画を掲載した副読本を作成した。

募集期間：7月19日(土)～11月5日(水)

入選者：最優秀賞高学年1名・低学年1名、優秀賞高学年2名・低学年10名

・「縄文女神物語」スタンプデザインコンテスト表彰式

開催日：2月8日(日)

会場：釈迦堂遺跡博物館

内容：コンテスト審査委員長の写真家小川忠博氏に賞状と副賞のデザインスタンプ、ミニチュア土器、副読本を渡していただき、講評していただいた。最優秀賞作品の縄文女神物語朗読会を行った。入賞者にじょうもんメッセンジャーに任命するための調印式を行い、会場の参加者にスタンプを押し、縄文石器石材の黒曜石をプレゼントした。また、縄文クッキー試食、弓矢体験、縄文ファッションの体験イベントを実施した。

参加者 100人

・巡回イベント

開催日：1月31日(土)

会場：北杜市長坂郷土資料館

内容：イラストコンテスト入選作品展示、縄文石器作り、弓矢体験、縄文鍋、火起こし体験、縄文ファッション、石器使用体験、縄文塗り絵、縄文パズル

参加者 30人

・「縄文女神物語」スタンプデザインコンテスト応募作品展示

会期：2～3月

会場：考古博物館エントランスホール

スタンプラリー

開催館すべてに入館し、備え付けのスタンプを集めて応募してもらい、オリジナル・スタンプセットかミニチュア土器を合計20名にプレゼントした。

7月19日(土)～11月5日(水)

応募者 57人

4 古代人とのふれあい総合学習体験教材貸出事業

文化庁の支援を受けて、古代の衣装を忠実に再現した体験型教材を、学校教育現場等に貸出して、体験型歴史教育推進に寄与することを目的とした事業。

平成20年 7月17日～ 8月22日 石川県小松市教育委員会

平成20年 7月23日～ 7月31日 岡山県笠岡市教育委員会

平成20年10月 3日～10月31日 和歌山県紀の川市教育委員会

5 その他の活動

甲府CATVとの共同製作番組の再放送と館内放映

考古博物館の展示・収蔵品を中心に、旧石器時代から明治時代までの出土品や遺跡を解説する10分間の番組「山梨歴史ロマン」を27本製作し、4月から9月にかけて放送したが、10月から3月まで再放送(毎日午前と午後2回放送)した。

また、考古博物館エントランスホールに、協力会から寄贈いただいた大形モニターを設置し、適宜放映した。

総 入 館 者 数

平成21年2月末日現在 (単位: 人)

年度	開館 日数	常 設 展													特別展 入館者数	合計	累計	
		個 人		団 体		宿泊者、セット券等		ク ー ポ ン		高齢者 身障者	土曜日	教育課程	招待者	パスポート 利用者				計
		大学・一般	小・中・高	大学・一般	小・中・高	大学・一般	小・中・高	大学・一般	小・中・高									
57	115	12,017	3,412	6,885	538							4,130	3,705		30,687	30,687	30,687	
58	295	16,957	6,423	10,948	1,742							8,744	3,981		48,795	8,395	57,190	
59	298	14,282	4,968	6,329	3,276							9,327	2,540		40,722	5,239	45,961	
60	298	12,679	4,431	5,209	3,116							7,533	2,660		35,628	4,015	39,643	
61	302	14,667	4,154	4,370	3,651							7,471	3,793		38,106	10,014	48,120	
62	298	16,066	4,588	4,760	1,951							8,957	2,558		38,880	3,517	42,397	
63	296	15,822	4,522	3,014	4,667							7,613	3,916		39,554	5,123	44,677	
1	299	16,349	4,813	5,059	6,332							7,147	2,982		42,682	5,625	48,307	
2	301	17,777	5,123	4,691	6,700							10,504	2,807		47,602	6,597	54,199	
3	300	15,775	4,422	4,538	7,541							8,975	3,684		44,935	5,789	50,724	
4	296	14,329	3,788	4,215	8,046							6,807	3,610		40,795	6,174	46,969	
5	289	13,272	3,865	3,636	8,211							8,164	3,492		40,640	4,591	45,231	
6	294	11,759	3,153	1,764	7,216					48		7,388	3,708		35,036	6,286	41,322	
7	291	12,519	2,749	1,548	5,076					11,230	4,422	6,845	3,573		47,962	90,082	138,044	
8	283	9,079	2,055	1,426	6,089					3,455	1,028	4,908	2,910		30,950	18,483	49,433	
9	291	7,470	1,795	1,073	5,594					2,633	443	4,125	2,442		25,575	5,195	30,770	
10	290	7,057	1,566	556	5,410					3,596	446	4,166	2,283		25,080	13,165	38,245	
11	288	6,283	1,705	521	4,208					2,339	332	4,409	1,839		21,636	6,812	28,448	
12	288	5,616	1,459	797	2,958					3,201	267	3,919	1,877		20,094	9,227	29,321	
13	292	5,717	1,560	800	2,271					2,517	250	3,683	1,191		17,989	6,035	24,024	
14	289	5,423	1,398	396	2,598					2,670	569	3,397	1,428		17,879	6,373	24,252	
15	290	4,444	1,312	479	2,379					2,887	571	3,465	1,065		16,602	8,127	24,729	
16	298	4,377	1,093	557	1,748					2,397	453	3,519	1,202		15,346	5,064	20,410	
17	296	4,432	1,069	307	2,874					3,265	476	3,093	1,039		16,555	5,154	21,709	
18	300	4,876	1,222	326	3,543	32	5	0	0	2,844	537	3,145	1,863	35	18,428	4,613	23,041	
19	301	17,512	7,004	346	3,482	287	30	38	78	11,546	3,139	4,747	2,070	608	50,887	51,241	102,128	
20	152	4,188	2,110	229	4,276	1,092	155	17	63	2,705	496	3,855	2,208	249	21,643	6,549	28,192	
計	7,630	290,744	85,759	74,779	115,493	1,411	190	55	141	57,333	13,429	160,036	70,426	892	870,688	307,485	1,178,173	

特別展入館者数等

平成21年 2月末日現在

年度	開館 日数	個人		団体		宿泊者割引 等	前売券	旅行会社 クーポン	年間バス ポート	高齢者、身 障者、介護 者	土曜日	教育課程	招待者	計	内 容	回
		大学・一般	小・中・高	大学・一般	小・中・高											
58	46	2,807	723	1,405	215							1,800	1,445	8,395	土偶展	1
59	35	1,840	308	926	26							1,194	945	5,239	縄文時代の酒造具展	2
60	37	1,362	161	832	36							785	839	4,015	山梨の中世陶磁展	3
61	56	3,232	520	1,065	8							2,585	2,604	10,014	古代甲斐国と畿内王権展	4
62	29	1,461	274	317	28							571	866	3,517	古代官道と甲斐の文化展	5
63	28	1,924	242	359	24							1,008	1,566	5,123	古代の装身具展	6
1	31	1,098	264	616	316							2,522	809	5,625	一粒の糲展	7
2	36	1,503	242	448	81							3,549	774	6,597	古墳時代が聞こえる展	8
3	36	1,100	199	350	3							3,318	819	5,789	縄文土器その心象世界展	9
4	36	2,263	344	414	115							1,903	1,135	6,174	天下人の時代展	10
5	35	840	101	231	0							2,446	973	4,591	山梨の経塚展	11
6	36	2,414	534	96	0							1,947	1,295	6,286	古墳時代の甲冑展	12
7	44	55,623	9,554	1,943	576					10,045	3,765	4,273	4,303	90,082	黄金の都シカン発掘展	13
8	32	7,999	1,432	259	219					982	608	2,140	420	14,059	ネアンデルタール人の復活展	—
	19	1,268	178	92	0					583	125	0	2,178	4,424	新発見考古速報展	14
9	33	1,683	167	189	0					587	62	737	1,770	5,195	韓国・中清北道の古代文化展	15
10	44	5,173	883	151	458					1,711	208	1,948	2,633	13,165	遙かなるエジプト展	16
11	39	1,985	394	166	457					611	87	1,634	1,478	6,812	縄文の旅展	17
12	39	2,842	383	179	173					1,548	94	1,126	2,882	9,227	中国四川省古代文物展	18
13	44	1,555	309	205	205					721	92	1,913	1,035	6,035	黄金の輝き展	19
14	38	1,884	449	274	89					737	142	1,423	1,375	6,373	技と美の誕生展	20
15	38	1,965	133	126	0					1,257	145	2,227	2,274	8,127	大トルコ展	21
16	46	1,052	116	285	14					615	81	1,745	1,156	5,064	縄文の女神	22
17	58	942	167	206	234					828	109	1,805	863	5,154	山の民と海の民	23
18	51	993	191	115	42	9	0	0	20	802	83	1,546	812	4,613	甲府盆地から見たヤマト展	24
19	52	24,231	7,018	498	355	435	3,441	18	506	9,468	2,507	2,035	729	51,241	世界遺産ナスカ展	25
20	55	647	428	1,130	709	12	0	0	126	874	90	1,628	905	6,549	埋められた財宝展	26

学 校 関 係 利 用 状 況

平成21年2月末日現在

年度	県 内								県 外								総人数
	小学校		中学校		高 校		計		小学校		中学校		高 校		計		
	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	
4	88	6,303	4	494	1	10	93	6,807	67	5,569	17	1,708	11	538	95	7,815	14,622
5	89	6,450	11	1,352	2	362	102	8,164	68	5,716	15	1,461	11	578	94	7,755	15,919
6	89	6,306	11	763	4	319	104	7,388	69	5,537	7	759	11	714	87	7,010	14,398
7	93	5,814	15	683	7	348	115	6,845	53	3,999	12	1,077	2	173	67	5,249	12,094
8	67	4,353	12	515	2	40	81	4,908	62	4,384	12	1,062	2	122	76	5,568	10,476
9	53	3,437	10	474	5	214	68	4,125	67	4,524	12	1,118	1	56	80	5,698	9,823
10	61	3,723	9	397	1	46	71	4,166	46	3,213	12	1,316	4	855	62	5,384	9,550
11	60	3,723	11	577	4	109	75	4,409	45	3,109	9	907	1	120	55	4,136	8,545
12	57	2,987	15	659	9	273	81	3,919	38	2,387	5	465	0	0	43	2,852	6,771
13	58	3,059	19	285	3	339	80	3,683	26	1,681	7	540	0	0	33	2,221	5,904
14	52	2,781	15	457	5	159	72	3,397	33	1,934	7	628	0	0	40	2,562	5,959
15	68	3,143	8	234	3	88	79	3,465	31	1,678	8	635	1	81	40	2,394	5,859
16	56	2,980	13	323	4	216	73	3,519	25	1,551	2	140	1	29	28	1,720	5,239
17	51	2,797	15	275	1	21	67	3,093	32	2,325	5	345	2	69	39	2,739	5,832
18	54	2,976	9	162	1	7	64	3,145	37	2,818	10	595	0	0	47	3,413	6,558
19	80	3,704	22	937	6	106	108	4,747	44	3,149	5	474	0	0	49	3,623	8,370
20	65	3,282	11	397	1	176	77	3,855	46	3,335	12	898	0	0	58	4,233	8,088
計	1,076	64,536	199	8,587	58	2,657	1,333	75,780	743	53,574	145	13,230	47	3,335	935	70,139	145,919

平成21年度考古博物館予定事業について

1 展示活動

- (1) 第27回特別展『卑弥呼時代の黄泉世界～上の正方形周溝墓群発掘30周年～』
会期：10月10日(土)～11月29日(日) 開催日数51日

会場：考古博物館

概要：甲斐風土記の丘・曾根丘陵公園内にある上の平遺跡は、弥生時代後期から古墳時代前期にかけての方形周溝墓が126基も確認された大規模遺跡として注目され、遺跡保存・整備の原点ともなった。発掘から30年目の節目を迎えるのを記念し、卑弥呼が生きた弥生時代の墓制(黄泉世界)をテーマとし、列島の東西の弥生文化を比較しながら、農耕社会の生死観・来世観について理解を深める。

- (2) 企画展

春季企画展『氷河時代のムラとくらし～2万年前の山梨の遺跡～』

会期：4月25日(土)～6月28日(日) 開催日数57日

会場：考古博物館特別展示室

概要：北杜市高根町の丘の公園第2遺跡を中心にとりあげ、出土した石器や石材などから復元される、極寒の気候のなかで生活した人々の生活ぶりを展示・解説する。

夏季企画展『縄文土器文様絵巻～展開写真でみる縄文絵画の世界～』

会期：7月18日(土)～9月6日(日) 開催日数45日

会場：考古博物館特別展示室

概要：縄文土器には物語性をもつ文様が描かれているとされるが、特殊な手法で撮影された展開写真によって、土器文様を絵巻物のように引き延して展示し、縄文人の精神世界をかいま見る。

冬季企画展『甲府市内の出土品2～私の町にもこんな遺跡～』

会期：12月12日(土)～1月31日(日) 開催日数27日

会場：考古博物館特別展示室

概要：平成20年度に引き続き、甲府市教育委員会が発掘調査し所蔵する甲府市内の主立った出土品を借用し展示する。

『新年干支展』

会期：1月2日(金)～1月31日(日) 開催日数 14日

会場：考古博物館エントランスホール

第6回『わたしたちの研究室』

会期：2月9日(火)～3月7日(日) 開催日数 22日

会場：考古博物館特別展示室

風土記の丘望見展

会期：2月2日(土)～3月21日(日) 開催日数 41日

会場：風土記の丘研修センターエントランスホール

『山梨の遺跡展2010』

会期：3月13日(土)～4月4日(日) 開催日数 20日

会場：考古博物館特別展示室

共催：山梨県埋蔵文化財センター

2 学習会・講座など

(1) チャレンジ博物館（風土記の丘研修センター）

- 第1回 5月17日（日）『ユニークな土偶をつくろう』
- 第2回 6月14日（日）『縄文時代のかごをつくろう』
- 第3回 7月19日（日）・25日（土）・26日（日）・8月9日（日）
『粘土づくりから野焼きまで～縄文土器をつくろう～』
- 第4回 8月23日（日）『縄文時代の布を編んでみよう』
- 第5回 10月18日（日）『弥生時代の矢じりをつくろう』
- 第6回 11月1日（日）『弥生時代の稲かりに挑戦しよう』
- 第7回 11月22日（日）『すこし大きなまが玉をつくろう』
- 第8回 12月13日（日）『古代の青銅鏃をつくろう』
- 第9回 1月10日（日）『干支の土鈴をつくろう』
- 第10回 2月14日（日）『縄文時代のアクセサリーをつくろう』

(2) ものづくり教室～原始古代の技に学ぶ～（風土記の丘研修センター）

- 第1回 4月11日（土）『第1回勾玉とガラス小玉作り教室』
- 第2回 4月25日（土）『第1回トンボ玉作り教室』
- 第3回 5月9・16・30日（土）『第1回縄文土器作り教室』
- 第4回 5月23日（土）『第1回草木染め教室』
- 第5回 6月6・13日（土）『第1回青銅鏡作り体験』
- 第6回 6月27日（土）『第2回トンボ玉作り教室』
- 第7回 7月4日（土）『編布作り教室』
- 第8回 7月25日（土）『第2回勾玉とガラス小玉作り教室』
- 第9回 8月23日（土）『第2回草木染め教室』
- 第10回 9月5・12日（土）『第2回青銅鏡作り体験』
- 第11回 10月17日（土）『第3回トンボ玉作り教室』
- 第12回 10月31日（土）『縄文人の知恵～ドングリ料理体験』
- 第13回 11月21・28日 『第3回青銅鏡作り体験』
- 第14回 12月19日（土）『第3回勾玉とガラス小玉作り教室』
- 第15回 1月23・30日（土）・31日（日）『草木染めと原始機織り教室』
- 第16回 2月6・13・20日（土）『第2回縄文土器作り教室』
- 第17回 3月13・20日（土）『第4回青銅鏡作り体験』

(3) 史跡文化財セミナー

- 第40回 4月26日（日）『寺本古代寺院跡と甲斐国府』
- 第41回 6月14日（日）『勝山城と谷村城下町』
- 第42回 8月2日（日）『津金学校から海岸寺』
- 第43回 10月19日（日）『上の正方形周溝墓群と周辺の古墳』

(4) 考古学講座「弥生時代の考古学」

6月から8月の間で、4回を予定

3 イベント

- (1) 第21回風土記の丘こどもまつり
5月2日（土）・3日（日） 風土記の丘研修センター内と前庭など
- (2) 古代のもちつき 1月2日（土）・3日（日）
- (3) 第7回わたしたちの研究室表彰式・発表会 2月8日（土）
- (4) こうこはくdeタッチ&トーク 5月・8月・1月・2月に9回実施予定。
- (5) 縄文王国山梨関連イベント
スタンプラリー、夏休み体験教室、巡回イベントなどを計画。
- (6) 特別展・県民の日関連イベント

山梨県考古博物館協議会委員名簿

(任期 平成二十年十月二十三日～平成二十二年十月二十二日)

区分	役職	氏名	出身分野 (勤務先等)
委嘱	山梨県公民館連絡協議会代表	持田 利雄	社会教育関係 (富士河口湖中央公民館長)
委嘱	山梨県市町村教育委員会連合会代表	宮崎 秀子	社会教育関係 (甲州市教育委員)
委嘱	山梨県PTA協議会代表	三井久美子	社会教育関係 (笛吹市)
委嘱	山梨県国際交流協会代表	李 榮求	学識経験者
委嘱	山梨大学准教授	大隅 清陽	学識経験者
委嘱	山梨県立考古博物館協力会会長	椎名慎太郎	学識経験者
委嘱	山梨県考古学協会会長	谷口 一夫	学識経験者
委嘱	山梨郷土研究会理事	齊藤 洋子	学識経験者
委嘱	NHK甲府放送局局長	福田 一夫	学識経験者
委嘱	(財)信玄公宝物館長	田代 孝	公募
委嘱	会社員	湯川 邦夫	公募・家庭教育関係
任命	山梨県公立小中学校校長会代表	大森きよ子	学校教育関係 (身延町立原小学校校長)
任命	山梨県高等学校長協会代表	秋山 教之	学校教育関係 (県立甲府東高等学校校長)
任命	山梨県小中学校社会科研究会代表	長谷川義高	学校教育関係 (甲府市立南中学校校長)
任命	山梨県高等学校教育研究会地歴公民科部会代表	篠原 誠	学校教育関係 (県立日川高等学校校長)

山梨県附属機関の設置に関する条例(抜粋)

(趣旨)

第1条 この条例は、法令又は他の条例に別に定めのあるものを除くほか、地方自治法第138条の4第3項に規定する附属機関に関し、必要な事項を定めるものとする。

(附属機関の設置及び担当事務)

第2条

- 2 教育委員会の附属機関として、次に掲げる機関を設置する。
山梨県図書館協議会
山梨県高等学校入学者選抜制度審議会
山梨県へき地等教育振興審議会
山梨県特殊教育振興審議会
山梨県立美術館協議会
山梨県考古博物館協議会
山梨県地方産業教育審議会
山梨県文学館協議会
- 3 第2項の規定により設置される附属機関の担任する事務は、別表第1の担当事務欄の掲げるとおりとする。

(組織)

- 第4条 附属機関は、別表第1、別表第2及び別表第3の委員の定数欄に掲げる数の委員で組織する。
- 2 委員は、別表第1、別表第2及び第3の委員要件欄に掲げる者のうちから、知事(教育委員会の附属機関にあっては、教育委員会、以下同じ)が任命し、又は委嘱する。
 - 3 委員の任期は、別表第1、別表第2及び別表第3の委員の任期欄に掲げるとおりとする。

(会長等)

- 第5条 附属機関に、規則に定めるところにより、会長又は委員長(以下「会長」と総称する。)及び副会長又は副委員長(以下「副会長」と総称する。)を置く。
- 2 会長及び副会長は、委員の互選によりこれを定める。
 - 3 会長は、会務を総理し、附属機関を代表する。
 - 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。
 - 5 副会長が置かれていない附属機関にあっては、会長に事故あるときは、あらかじめ会長が指名する委員が、その職務を代理する。

(会議)

- 第6条 附属機関の会議は、会長が招集し、会長が議長となる。
- 2 会議は、規則で定める場合を除くほか、委員の2分の1以上が出席しなければ開くことができない。
 - 3 会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(委任)

第8条 この条例に定めるもののほか、附属機関の担当事務、組織及び運営等に関し必要な事項は、規則で定める。

別表第1(第2条、第4条関係)

2 教育委員会の附属機関

附属機関	山梨県考古博物館協議会
担当事務	博物館法第20条2項の規定による山梨県立考古博物館の運営に関する事項の調査審議及び意見の具申に関する事務
委員の定数	15人以内
委員の要件	1 学校教育の関係者 2 社会教育の関係者 3 家庭教育の向上に資する活動を行う者 4 学識経験のある者
委員の任期	2年

山梨県附属機関の設置に関する条例施行規則(抜粋)

(趣旨)

第1条 この規則は、山梨県附属機関の設置に関する条例の施行に関し、必要な事項を定めるものとする。

(補欠委員の任期)

第3条 委員に欠員を生じた場合における補欠の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第4条 条例第5条第1項の規定により、附属機関に会長及び副会長1人を置く。

(定足数の特例)

第5条 条例第6条第2項の規則で定める場合は、次の表の附属機関欄に掲げる附属機関の会議について、同表の定足数欄に掲げる数の委員んが出席しなければ開くことができない場合とする。

附属機関	山梨県考古博物館協議会
定足数	過半数

(定例会及び臨時会)

第12条 次の表の附属機関欄に掲げる附属機関の会議は、定例会及び臨時会とし、定例会の開催回数は、同表の開催回数欄に掲げるとおりとする。

附属機関	山梨県考古博物館協議会
開催回数	年2回

2 前項に規定する臨時会は、必要に応じて開催する。

(庶務)

第13条 附属機関の庶務は、次の所属欄に掲げる所属において処理する。

附属機関	山梨県考古博物館協議会
所属	考古博物館

(委任)

第14条 この規則に定めるもののほか、附属機関の組織及び運営に関し必要な事項は、会長が当該附属機関に諮って定める。

※ 参考

博物館法(抜粋)

(博物館協議会)

第20条 公立博物館に博物館協議会を置くことができる。

2 博物館協議会は、博物館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関とする。

第21条 博物館協議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、当該博物館を設置する地方公共団体の教育委員会が任命する。